

上溝高校訪問レポート 2024/11/07

Q1 インタビュー時の雰囲気：

3名の先生がそれぞれ「自校の良さをアピールしたい！」という想い、つまり学校や生徒に対する愛情を強く感じた。校長の経営方針である「生徒は宝、教員は財産。お互いに尊敬しあえる学校」というコンセプトが、会話の端々から伝わってきた。

Q2 今回の訪問先の高校がいちばんアピールしている学校の特色・ポイントは何でしたか。

地域と生徒の連携による人間としての成長、安心して通える学校（生徒の精神的不安に対する迅速丁寧な対応、風通しの良い学級経営）

Q3 担当の先生から聞いた、学校の現状・課題に関して興味深い内容がありましたらお教え下さい。

「学習評価にかかる研究開発校」に指定されている。「評価」を掘り下げることで、教員の研鑽、授業内容の向上、生徒の成長へとつながるよう取り組んでいる

Q4 今回の訪問先の高校がどういう学校作りを目指していると感じましたか。

生徒の自主性を尊重しつつ、教員がワンチームになって、高みを目指す校風の醸成、地域に開かれた学校を目指しているよう感じた。

Q5 その他訪問されて気づいた点(立地、校内の設備・環境、生徒の雰囲気など)や感想がありましたら、お教え下さい。

公立高校としては珍しく駅徒歩10分の好立地や学生食堂がある。10年前に建て替えられた校舎は近代的できれいに維持管理されている、授業中の生徒は静かでよく集中していた